

15. 討論で学ぶ技術者倫理

monodzukuri research organization

技術者には課題、締め切りがあり、そしてなにより倫理があります。倫理の基本は、3 悪 = 捏造、盗用、改ざんの防止、3 善 = 尊厳、公開、黄金律にあります。簡単でないことは様々な不祥事が物語っています。答えのない問題をグループ討論して、倫理のあり方を考えます。企業の技術者として、日常的な業務であり得るさまざまな状況を想定した討論を通じた研修です。コンプライアンス関連の事件が後を絶たず、日本の腐敗度指数は G7 中 5 位とふるいません。ニューヨークのビル構造設計事件、スペースシャトルチャレンジャー号爆発事故、いくつかの自動車メーカーの不祥事に学びます。ときに倫理はもうかることも検討し、グループスタディを通して、答えのない答えをだしてゆく難しさを体験していただきます。

Point!

- コンプライアンス：技術者倫理とは
- グループスタディで難しさ体験



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 2,000 円（一般：4,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：30 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日程

研修内容

- 8/20(木) 9:00 ~ 12:00
1. ねつ造、改ざん、盗用の 3 悪と、人の尊厳を守り、公開ができ、そしてわが身に起こり得る黄金律という 3 善を学びます。
 2. ミス対応の見本とされる、City Corp ビル構造設計問題で、倫理の姿勢が利益を生む話、それと対照的なチャレンジャー号爆発を起こした決断のミス、そしていくつかの自動車メーカーの不祥事といった事例を紹介します。
 3. グループワークを、事例に基づいて行い、答えのない答えを求めます。

*** 講師プロフィール**

志賀聖一（ものづくり研究機構テクニカルフェロー）岩手大学卒、東京大学大学院修了
 職歴：群馬大学教授、ものづくり研究機構リサーチフェロー
 専門分野：熱流体工学、内燃機関における燃焼、液体の微粒化

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100, fax : 0276-50-2110
E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

15. 討論で学ぶ技術者倫理受講申込書

ご芳名(ふりがな)：	所属	役職
ご芳名(ふりがな)：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail